

## 北海道森林管理局入札等監視委員会審議概要

(ホームページ掲載日：令和7年7月2日)

開催日及び場所		令和7年6月24日(火曜日) 中会議室			
委員		折原博樹(公認会計士) 田中健太郎(弁護士) 渡邊寧子(税理士)			
審議対象期間		令和6年10月1日～令和7年3月31日			
審議対象案件		318件 うち、1者応札案件170件 <div style="text-align: right;">契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件</div>			
抽出案件		15件 うち、1者応札案件10件 (抽出率4.7%) (抽出率5.9%) <div style="text-align: right;">契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件 (抽出率0%)</div>			
抽出案件内訳	工事	一般競争		4件 うち、1者応札案件 3件 <div style="text-align: right;">契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件</div>	
		指名競争	公募型指名競争		該当なし
			工事希望型競争		該当なし
			その他の指名競争		該当なし
		随意契約		0件	
	業務	一般競争		3件 うち、1者応札案件 2件 <div style="text-align: right;">契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件</div>	
		指名競争	公募型競争		該当なし
			簡易公募型競争		該当なし
			その他の指名競争		該当なし
		随意契約	公募型プロポーザル		該当なし
簡易公募型プロポーザル			該当なし		
標準型プロポーザル			該当なし		
その他の随意契約			0件		

物品・ 役務等	一 般 競 争	8 件 うち、1 者応札案件 5 件  契約の相手方が公益社団法人等の案件 0 件
	指 名 競 争	該当なし
	随意契約（企画競争・公 募）	該当なし
	随意契約（その他）	0 件
(特記事項)		
委員からの意見・質問、それに対する 回答等	意見・質問	回 答
	1 AA2とF1～4の特別な競争参加資格欄に、「北海道地域の競争参加資格を有する者」とあるが、どういった案件に付くのか。また、道外の業者は入札に参加できないのか。	1 この資格要件は、全ての入札案件の要件となっており、登録をすれば全国どこの業者でも入札に参加できる。資料の表記は1者応札のところだけ記載することになっているため表示している。
	2 F115の特別な競争参加資格欄の「国有林野の管理経営に関する法律第6条5第1項の規定に基づき指定された者」とは、具体的にどういう企業か。	2 収穫調査業務は、立ち木を調査する特殊な業務であり、その業務に精通した者等として同法の規定に基づき指定した業者である。
	3 A1、A2に簡易型総合評価、D1、D2に総合評価とあるが、評価の違いは何か。金額など基準はあるか。	3 評価の違いは、金額で変わってくる。ちなみに、災害復旧など迅速な対応が必要なものは評価を行わない一般競争の方法をとっている。
	4 指名停止一覧表のポリマー工業(株)について、「発注者に虚偽の進捗報告を行い、必要な確認を受けない」とは、具体的にどういう内容か。 ・完成検査の結果は。 ・指名停止期間3ヶ月は、どのような影響があるのか。	4 作業工程の中で、次の工程に進む前に当局は一旦停止を指示し業者も承知していたが、業者は勝手に次の工程に進んでいた。  ・完成検査は問題なかった。 ・指名停止期間中、当局で予定していた入札に参加できないことを考慮した。

	5 指名停止一覧表の(株)遠藤組は、労災死亡事故ということだが、死亡災害の統計とかデータはあるか。	5 北海道の林業での死亡事故件数は一桁だが、毎年発生しており、平均すると年4人程度と思われる。
委員会による意見の具申又は勧告内容 [これらに対し部局長が講じた措置]	今回の審議案件については、適切に行われていたと判断する。	

事務局：北海道森林管理局総務企画部業務調整課

(注1) 必要があるときは、各事項を著しく変更することなく、所要の変更を加えることができる。

(注2) 公益社団法人等とは、公益社団法人又は公益財団法人（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第42条第1項に規定する特例社団法人又は特例財団法人を含む。）をいう。